

各都道府県消防主管部（課） 殿

消防庁 消防・救急課

消防庁国民保護・防災部参事官付

空気呼吸器の不具合に係る情報提供について

上記のことについて、下記のとおり空気呼吸器のプレッシャデマンド弁から中圧ホースが外れる事案が発生しましたので、情報提供します。

つきましては、貴都道府県の消防学校及び市町村（消防の事務を処理する一部事務組合等を含む。）に対し、情報提供するとともに、各消防機関が保有している空気呼吸器のうち、対象全機種について点検等を実施するよう御連絡をお願いします。

記

1 不具合発生品

- |            |                |
|------------|----------------|
| (1) 製造メーカー | エア・ウォーター防災株式会社 |
| (2) 販売メーカー | 株式会社 重松製作所     |
| (3) 型式     | ライフゼムA1-08     |

2 事故の概要

空気呼吸器のプレッシャデマンド弁に中圧ホースを接続するスプリングピン2本が全て外れていたために、プレッシャデマンド弁から中圧ホースが外れたもの（別紙1のとおり）。

3 メーカーが実施する対策等

メーカーは、対象機種を保有する各消防機関に対し、改修内容等について連絡を行うとともに、対象機種の配備先に直接訪問し、改修を実施する。

（平成23年5月10日から改修を実施。改修完了まで1～2ヶ月を要する見込み。）

4 点検等の対象機種

ライフゼムA1シリーズ全機種（A1、A1-04、A1-08）

5 点検等の方法

メーカーが対策措置を実施するまでの間、別紙2に記載されている安全点検及び必要な処置を実施し、不明な点がある場合は、製造メーカー等に連絡してください。

事務担当

消防庁 消防・救急課 警防係

大森係長 井口事務官

〒100-8927 東京都千代田区霞が関 2-1-2

電話 03-5253-7522（直通）

FAX 03-5253-7532

E-mail keibou@ml.soumu.go.jp

## 別紙 1

### 1 空気呼吸器不具合発生箇所（プレッシャデマンド弁）



○印の貫通穴（直径約 1.8mm）  
に組み込んだスプリングピン  
が外れ、中圧ホースが外れた。

### 2 連絡、お問い合わせ先

製造元) エア・ウォーター防災株式会社 品質保証部 Tel 078-992-1404 / Fax 078-992-1408  
発売元) 株式会社 重松製作所 自給式呼吸器部 Tel 03-3255-0256 / Fax 03-3255-1030

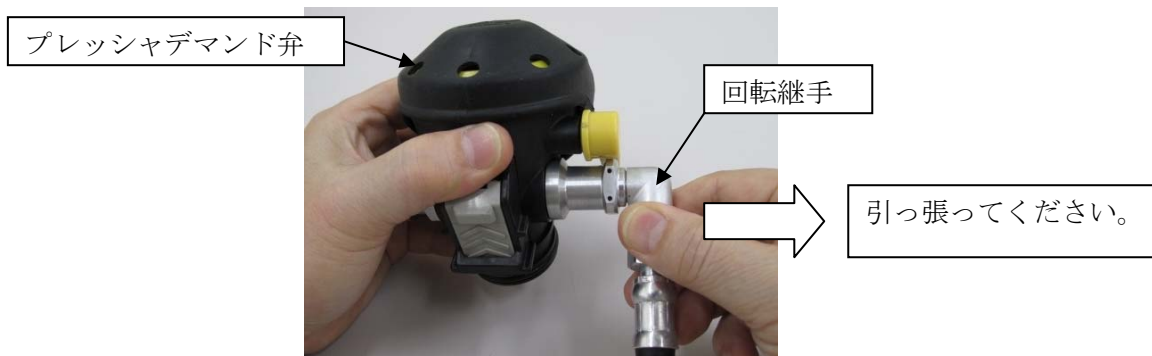
営業拠点	Tel	Fax	営業拠点	Tel	Fax
北海道	011-743-6001	011-743-6005	名古屋	052-682-4798	052-682-0404
東北	022-235-7733	022-235-7736	大阪	06-6953-8521	06-6951-4934
北関東	048-529-7566	048-529-7557	姫路	079-267-6788	079-267-6787
東京	03-3915-8081	03-3917-6233	岡山	086-450-2221	086-450-2400
千葉	043-261-0110	043-263-2203	広島	082-871-5510	082-871-5366
横浜	045-314-0921	045-314-6355	四国	0897-33-8666	0897-34-8191
上越	025-545-4350	025-545-4370	九州	092-431-1265	092-481-5169
			長崎	095-883-1713	095-883-3450

## ライフゼム A1 の安全点検について

弊社技術員がお伺いさせていただくまでの間、以下の点検・処置を実施いただき呼吸器をご使用賜りますようお願いいたします。

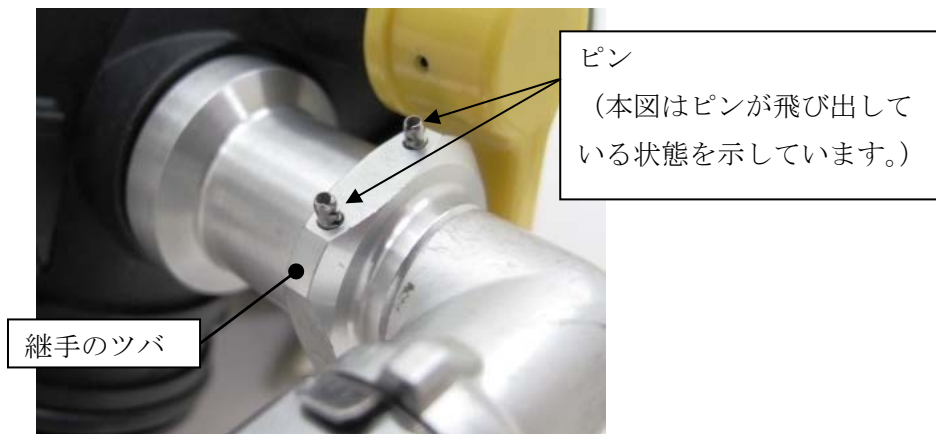
1. プレッシャデマンド弁を持ち、回転継手を引っ張って外れないことを確認してください。

注. 外れた場合は、空気呼吸器を使用しないで下さい。



2. 継手のピン穴（4ヶ所）からピンが飛び出していないことを確認してください。

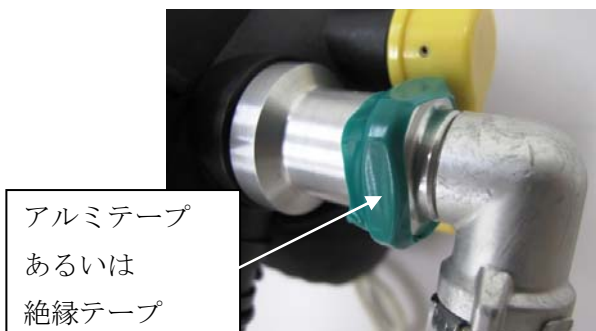
なお、継手のピン穴は、継手のツバ部分にあります。ツバの固定位置は製品により異なるため、写真の位置にピン穴が来るとは限りません。



注. ピンが飛び出している場合は、金づち、またはマイナスドライバーでピンを押し込んでください。押し込めない場合は、空気呼吸器を使用しないで下さい。



3. アルミテープあるいは絶縁テープ（ビニールテープ）を長さ15cm、幅1cmに切断し、継手のピン穴の上に巻きつけてください。

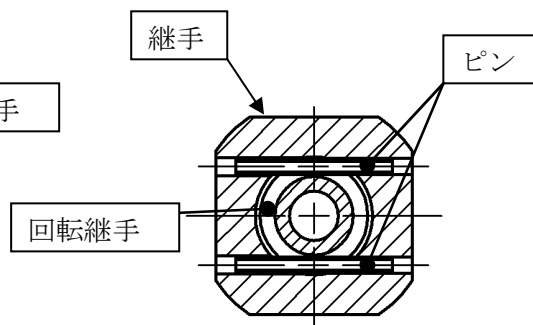
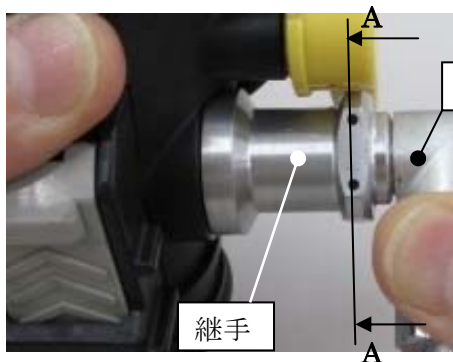


(図は絶縁テープを使用)

● 安全点検について

プレッシャデマンド弁と中圧ホースは継手の2本のピンで結合されています。

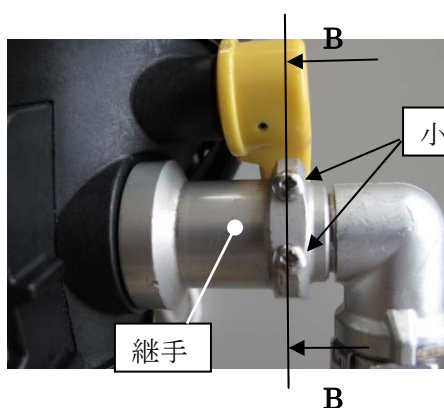
ピンが2本とも外れてしまうと中圧ホースは外れてしまいますが、1本でも残っていれば中圧ホースが外れることはありません。アルミテープあるいは絶縁テープを上から巻きつけることでピンの脱落は充分防げます。弊社技術員がお伺いして確実な処置を施すまでの間、この安全点検を実施賜りますよう、よろしくお願いいたします。



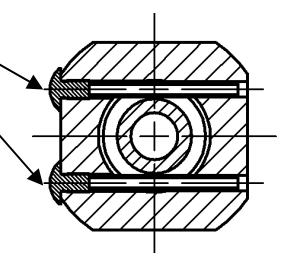
ピン挿入部の断面図  
(断面 A-A 部)

● 改修内容（ご参考）

弊社技術員がお伺いし実施する改修は以下の通りです。



ピンの飛び出し（穴径大）側に、小ねじに接着剤を塗布し締め付けます。



ピン挿入部の断面図  
(断面 B-B 部)